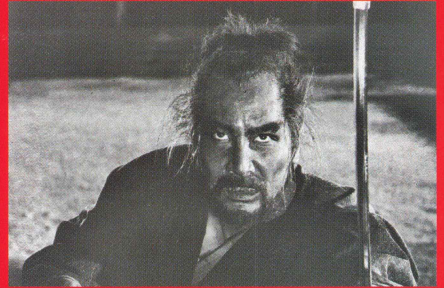


情熱は色褪せない。



『純愛物語』



『武士道残酷物語』



『樞山節考』



『カンゾー先生』



『火宅の人』



『それから』

# Toei Classics

vol.1・2

Special Feature on Literary Works  
International film festival award-winning films

東映クラシックス [旧作特集上映]

2022年11月11日(金)～12月22日(木) 丸の内TOEI

vol.1 海外映画祭受賞作品特集 『純愛物語』『武士道残酷物語』『樞山節考』

vol.2 文芸作品特集 『カンゾー先生』『火宅の人』『それから』

日本国内だけでなく海外でも評価が高く、名だたる国際映画祭で賞を受賞した東映の名作を3本上映します。世界に誇る日本映画の魅力をぜひご堪能ください。



### 1957年 ベルリン国際映画祭 銀熊賞(監督賞)受賞

戦後10年、不良と呼ばれた少年少女が出会い惹かれ合うも、少女は広島原爆で病に侵され始めることに…。都会の片隅で生きる二人の懸命な愛と生への願いを通して、非情な社会の矛盾を、名匠・今井正監督が痛烈に描き、日本中を涙で包んだ愛の物語。

監督：今井正 出演：江原真二郎、中原ひとみ  
1957年 © 東映 カラー

11月11日(金)～11月17日(木)



### 1963年 ベルリン国際映画祭 金熊賞(グランプリ)受賞

藩主の落度をかぶって切腹した武士から、競争会社のスパイを命ぜられたサラリーマンまで、日本人に根強く残る武士道精神の系譜を江戸時代から現代までの七代七つのエピソードで描く。中村錦之助が七代にわたる主人公を力演した話題大作。

監督：今井正 出演：中村錦之助、有馬稲子、丘さとみ  
1963年 © 東映 モノクロ

11月18日(金)～11月24日(木)



### 1983年 カンヌ国際映画祭 パルムドール(グランプリ)受賞

土地の習わしに従い雪の降る日、老女が息子に背負われて楡山に捨てられに行く——死を目前にした人間の生き方を土俗的な哀切の中に描いた作品。人間の永遠のテーマである「生」と「死」、「親」と「子」の人間関係の本質を追求した「魂」のドラマ。

監督：今村昌平 出演：緒形拳、坂本スミ子、倍賞美津子  
1983年 © 今村プロ・東映 カラー

11月25日(金)～12月1日(木)



なんでも肝臓病に診たててしまい、町の人々から「カンゾー先生」と呼ばれる初老の医師と、それを取り巻く様々な人々の人生模様が時代の風刺をこめながらほのぼのと描かれる。今村昌平監督が、現代医療に対する批判と、開業医であった父親への鎮魂歌として描き上げた傑作。

原作：坂口安吾 監督：今村昌平 出演：柄本明、麻生久美子、松坂慶子  
1998年 © 東映・東北新社・今村プロダクション・角川映画 カラー

12月2日(金)～12月8日(木)



旅を愛し、酒を愛し、女を愛して転々流浪…無頼派の作家、放浪の詩人と呼ばれた直木賞作家・檀一雄が、自身の生涯を心魂込めて書き上げた遺作「火宅の人」。その主人公の生き方に感動した深作欣二監督が映像化した念願の作品。日本の美しい情景を背景に、男の放浪と哀愁が織りなす文芸超大作。

原作：檀一雄 監督：深作欣二 出演：緒形拳、いしだあゆみ、原田美枝子、松坂慶子  
1986年 © 東映 カラー

12月9日(金)～12月15日(木)



### 1985年 モントリオール世界映画祭 特別優秀作品賞

友人の妻を密かに想い続けていた主人公は、その友人夫妻と三年ぶりの再会を果たす。互いの愛を断ち切るのことができないものと知った二人は、やがて覚悟して道ならぬ恋へ…。森田芳光監督独特のリズムと映像美に賞された恋愛映画の傑作。

原作：夏目漱石 監督：森田芳光 出演：松田優作、藤谷美和子、小林薫  
1985年 © 東映 カラー

12月16日(金)～12月22日(木)

今なお読み継がれる有名小説を原作に、日本映画界を代表する巨匠監督たちによって完全映画化された珠玉の3本を上映。文豪たちが描き出す心に響くドラマをぜひご体感ください。